

平成19年度 フッ化物洗口普及モデル事業実施報告書

市町村名	野田市	郡市歯科医師会名	野田市歯科医師会
------	-----	----------	----------

実施施設等				
基盤整備	保育所	幼稚園	小学校	中学校
1	0	0	0	0

1. フッ化物洗口に関する前年度までの経緯

平成18年11月、フッ化物洗口の共通理解を深めることを目的として、日本大学松戸歯学部 小林清吾教授を講師として東葛五郡市歯科医師会合同学術研修会をおこなった。

本年度は、本歯科医師会単独で野田市教育委員会と協議をし、会員の歯科医師、市内小中学校の養護教諭、保育所幼稚園の関係者に対して講習会を実施した。

2. 推進体制づくりの経緯

実施事項	具体的な内容	評価
担当委員会の歯科医師と市担当者に対しての講習会	平成20年1月31日、本歯科医師会フッ化物洗口対策委員会の委員と野田市教育委員会の担当者に対して、日本大学松戸歯学部小林清吾教授による研修及び意見交換	千葉県下他自治体のフッ化物の現状と問題点を認識し、野田市での実施に対して検討をした。
講習会	平成20年2月14日、本歯科医師会会員、市内小中学校の養護教諭、保育所幼稚園の関係者に対して、日本大学松戸歯学部小林清吾教授によるフッ化物のう蝕抑制についての講演	実施にあたる教職員が、フッ化物洗口の有効性と安全性の理解を深めることができた。

3. 問題となったこと・今後の課題とその対応について

フッ化物によるう蝕抑制の効果についてはある程度の理解は得られたが、事業実施に当たっての実際的な問題点については、これからさらに理解を得る必要がある。

4. 20年度以降の事業の予定・市町村事業としての予算化の有無

フッ化物洗口有効性と安全性についての更なる研修と啓蒙を行うための講習の実施。市当局とのフッ化物事業についての協議及び実施にむけての予算化の協議